

# ともだち

Be Together 2017. 6

## ◆トピックス (2017年3月～5月)

### ■日本語ボランティア研修会

#### 日本語支援者ステップアップ研修

日本語ボランティアとして活動している人を対象にした研修が行われました。どの講師も県内の在住外国人の状況や日本語教室のことをよく知っているのので、すぐに役立ちそうな内容が多かったと、参加者にはとても好評でした。

月日	内容	講師
10月2日	・日本語教育研究界の最新の考え方 ・アイデア共有のグループワーク	群馬県立女子大学講師 ヤン・ジョンヨン先生
11月13日	・インプット・アウトプットのご概念とアウトプットを増やす技術 ・学習者の発音を直すテクニック	群馬県立女子大学准教授 伊藤健人先生
12月4日	・日本語教材を理解するための文法知識 ・日本語学習者が習得しにくい文法	群馬大学准教授 牧原功先生
1月15日	・CAN DO 教材の作成と活用 ・支援エピソードと授業例	元拓殖大学非常勤講師 友松悦子先生

### 新規日本語ボランティア養成講座

生活者向け日本語教室でのボランティアを希望する人を対象にした講座が開かれました。参加者20人は、2日間(計10時間)専門家や先輩ボランティアの話を聞いたほか、日本語教室の見学を行いました。修了者は、春の日本語教室から日本語ボランティアの活動を始めています。

月日	内容	講師
9月3日	日本語の習得を支援するための基本的な知識や技術(前編)	群馬県立女子大学 学准教授 伊藤健人先生
	組織と日本語教室について説明	コミュニケーション支援部会長 飯岡弘道さん
9～1月	教室見学(4会場、計8教室の中から都合の良い時に5回以上)	
2月11日	日本語の習得を支援するための基本的な知識や技術(高編)	群馬県立女子大学 学准教授 伊藤健人先生
	疑問解消	各教室代表者

(コミュニケーション支援部会)

### ■子ども日本語学習支援ボランティア研修会

3月6日、中央公民館で、日本語が十分に理解できない外国につながる子ども達の日本語学習支援をしているボランティアを対象にした研修会が行われ、10人が参加しました。テーマは高校受験を控える子どもの支援で、講師には東京で日本語を母語としない中学生のための地域の学習支援教室を運営するほか、高校の非常勤講師として日本語を母語としない生徒のための取り出しのJSL現代社会を担当している





おがわいくこ  
小川郁子さんが招かれました。参加者からは「目先のことに  
とられていたが、一番大切なのは子どもが自分の未来を直視  
し、希望をもてるように、情報を伝えつつ、日本語力をあげる  
ことだと思った」受験は団体戦と言う言葉が印象に残った。子  
どもの主体性を大切に、子ども達同士で助け合い、補い合っ  
て、孤独から脱却することや、先輩の話を聞くことも必要だとわ  
かった」といった感想が寄せられました。(事務局)

## こく ■ジュニアインターナショナルクラブ(JIC)国

### さい き かんほうもん 際機関訪問

3月29日、JICのメンバー32人は、つくばエキスポセンターと  
じゃくさつくば うちゅう  
JAXA筑波宇宙センターを訪問しました。子ども達に、日本の



最新の科学技術に触れ、広い視野を身につけて欲しいと企画  
されたもので、つくばエキスポの世界最大級のプラネタリウム  
じゃくさつくば うちゅう  
で宇宙を散策した後、JAXA筑波宇宙センターをガイド付きで  
見学しました。国際宇宙ステーション「きぼう」の日本実験棟の  
運用管制室では、宇宙ステーションの内部や宇宙ステーション  
から見える地球のライブ映像を見ることができました。子どもた  
ちはもとより、引率したスタッフも、JAXAの展示物の迫力や、  
最新の科学技術とそれを制御する人たちが働く様子に感動し  
ていました。(青少年育成部会)

## こ がく ようせいこうざ ■語学ボランティア養成講座

地域に暮らす日本語を  
母語としない人たちを通訳  
者・翻訳者として支援する

ぼ ご し えんしや  
ボランティア(母語支援者)  
を養成するための 中国語

たばたみずか  
(田畑瑞華先生、写真上)と

ポルトガル語(ペイシヨツ  
のりこ  
法子先生、写真下)の講座

が、それぞれ通年で開か  
れました。中国語講座は3

年連続講座の1年目で12人が受講。受講者はグループやペア  
の会話練習に積極的に参加していました。ポルトガル語講座  
は3年連続講座の3年目で、昨年4月の補充募集で加わった2  
人を含めて7人が受講。受講者は「3年間で基礎がわかったの  
で学習を継続したい」と感想を寄せてくれました。5月に中国語  
講座は2年目がスタートし、終了したポルトガル語講座の代わ  
りにベトナム語講座が開講されました。近年、高崎に住むベ  
トナム人が急増していることから企画されました。(事務局)



## ◆おしらせ (2017年6月～2017年7月)

### こくさいおや こ こうりゅうかい ■国際親子交流会

●日時=6月18日(日曜日)午後1時30分～3時30分 ●場所=

じゃんけんぼん 金井淵(金井淵町) ●対象=子育てをしている

がいこくじん こ いっしょ さんか ひょう かぞく  
外国人など(子どもと一緒に参加できます) ●費用=1家族300

えん ないよう いじょう ぶんか ことば なか そだ こ きょういく  
円 ●内容=2つ以上の文化や言葉の中で育つ子どもの教育

について専門家から話を聞いた後、自由に交流する。子ども

用の敷物やお菓子は各自持ってきてください。●申込=電話か

メールで事務局へ

### たぶんか ■多文化サロン ルーマニア



●日時=7月2日(日曜日)午前10時～

11時30分 ●場所=中央公民館(末広

町) ●定員=先着20人 ●費用=500

えん もちもの ないよう  
円 ●持物=マイカップ ●内容=ルー

マニア出身の矢島アリーナさんからルーマニアの話聞き、

てづく がし もうしこみ げつようび  
手作りのルーマニア菓子をいただく ●申込=6月12日(月曜日)

午前10時から電話で事務局へ

## はっしん じぎょう Cool Takasaki 発信事業

地域の国際化や活性化を推進することを目的とした事業です。住外国人の皆さんには、高崎の一流職人等との交流をとおして、日本の伝統文化を体験してもらい、出身国へ向けてその体験を発信していただきます。日本人市民や会員の皆さんには、地域で活躍する外国出身者との交流をとおして、海外の文化を知っていただきます。第一弾のフランス家庭料理教室に続いては和菓子作り教室です。

## にんきわ が してん しよくにん まな ほんかくてき わ 人気和菓子店の職人から学ぶ本格的な和菓子作り

日時=7月22日(土曜日)午後2時～4時 ●場所=ソシアス(足門町) ●内容=微笑庵店主・宮澤啓さんから「ささのしづく(水ようかん)」(写真)「あさがお(練りきり)」の作り方を習う ●対象=外国人 ●参加費=2000円 ●定員=先着12人 ●申込=電話かメールで事務局へ



## こうえん じぎょう グローバルカフェ(後援事業)

日時=5月18日から7月20日までの木曜日、午後6時30分～8時 ●場所=高崎市総合福祉センター(末広町) ●内容=グ

えいご つか じょうほうこうかん いけんこうかん おこな ひょう  
ループで英語を使って情報交換や意見交換を行う ●費用=むりよう むしよこみ かいさいび ちよくせつかいじょう と あ ぐん まけんりつ  
無料 ●申込=開催日に直接会場へ ●問い合わせ=群馬県立女子大学外国語教育研究所(電話0270-65-8511)

## なつ にほんごきょうしつ ぜん かい 夏の日本語教室(全10回)

せいかつ やくだ にほんご ふんか しゅうかん せいかつ ちい  
生活に役立つ日本語、文化や習慣、生活のルールなどを小さなグループかマンツーマンで学べます。学習をお手伝いするのはボランティアで、専門家ではありません。 ●コースと期間  
ひょう とおりの ばしょ じゅうこうかん しんまち たいしやう にほんご  
=表のとおり ●場所=自由空間みちくさ(新町) ●対象=日本語を母語としない人 ●費用=500円 ●申込=開講日の1週間前までに電話かメールで事務局へ(教室の状況により、お断りする場合があります。)

コース名	時間	期間
月曜日コース	午前10時～11時45分	7月3日～9月25日
土曜日コース	午前10時～11時45分	7月8日～9月16日



## ◆ PEOPLE PEOPLE

今年度の PEOPLE PEOPLE は、子ども日本語学習支援ボランティアの支援を受けているお子さんの作文を掲載します。



入学試験の結果発表の前までは、あきらめていました。前期はたぶん不合格だから後期で頑張ることと思っていました。試験は難しいとは思いませんでしたが、面接でよい点数はとれないだろうと思っていました。校長先生に呼ばれて、校長室で合格を知らされました。本当に合格した実感がわきました。この日の気持ちを大事にしたいと思えます。これで自分の進路を決める事が出来たので、残りの中学生生活を充実させて思い出をたくさん作りたいたいと思います。中学校で日本語を勉強して



こうかく かんそう  
合格の感想

授業もだいたいわかるようになります。まだ理解出来ない所がたくさんあります。高校では新しい気持ちでこの二教科に取り組み、今まで理解できなかった部分を少しでも埋めていきます。

高校に入学したら新しい友達をたくさん作りたいです。勉強も中学より難しくなるので頑張つて得意な教科で自信をつけたいです。できたら部活動でも楽しく充実できたら良いと思えます。私の未来の夢は貿易の仕事したいです。高校に入学したら経営に役立つ情報処理等の資格を取りたいです。

合格の通知を聞いて、高校生活を具体的に考えられるようになりまし。まず休まず毎日学校へ行く真面目に勉強する。興味のある教科を見つけて、将来に役立てる。不安もあるけれど、早く高校生になりたいです。

(原文のまま)

かわべ あきひ  
川辺 旭

## バトルクリークでの出会い

ねぎし さゆり  
根岸 小百合

今から26年も前のこと。私は、アメリカミシガン州にある姉妹都市バトルクリークに約1年間交換教員として滞在中、小学校の先生をしていたジーンさんという方のお宅にホームステイをさせてもらっていました。彼女は、私のことを家族のように思ってくれて、公私にわたる相談事も聞いてくれました。また、日本に来たことがあり、その時の体験話をよく聞かせてくれて、生活や食文化の違いに2人で話が盛り上がりました。今も当時のことが、懐かしく思い出されます。彼女はベジタリアンだったので、私が経験した家庭料理はアメリカの一般的なものとは少し違っていました。サンドイッチに入っている肉は「豆腐チキン」でしたし、注文するピザは、もちろん「ベジタリアンピザ」でした。他にも「豆腐デップの素」など、当時、日本では見たことがなかった食材や食品がパントリー(食品庫)にぎっしり詰まっていた。自由に何でも食べて良いと言われていたので、私は内心わくわくでした。ふと気が付いたのが、瓶の容器に入っていた茶色い塊状の食べ物でした。一口食べてみてあまりの美味しさに止まらず、半分以上食べてしまってから、少し遠慮がなかったことを反省しましたが、後の祭りです。帰宅したジーン

に、一度にたくさん食べてしまったことを謝罪しつつ、これは何という食べ物かと聞くと、「グラノーラ」とのこと。普通は牛乳をかけて食べるということ、その時初めて知りました。当時は、シリアルというところからしか知らなかった私は、その後はほぼ毎日のようにグラノーラを朝食に食べていました。四半世紀以上たった今、日本でもバラエティーに富んだグラノーラが手に入ることで、そして、私が手作りグラノーラのお店を始めたことと知って、天国にいるジーンもさぞかし驚いていることでしょう。ホストマザーのジーンとグラノーラは、私にとって貴重な出会いでした。



## たかさき たかさき ラジオ高崎「マイタウン高崎」

ほうそうにちじ

【放送日時】

だい きんようび ごぜん

第1・3金曜日 午前9時15分～9時25分

さいほうそう ごご

再放送 午後12時30分～12時40分

ほうそうよてい

【放送予定】

6月 2日 国際親子交流会

6月 16日 夏の日本語教室(新町)

7月 7日 子ども日本語学習支援

7月 21日 クリケット大会観戦

8月 4日 ベトナム語講座

※放送日時や内容が変わることがあります。



76.2MHz

## がいこくじんせいかつそうだん 外国人生活相談

がいこくご せいかつそうだん  
外国語で生活相談ができます

たいおうげんご そうだんび  
【対応言語と相談日】

えいご げつようび きんようび ごぜん ごご  
英語 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後4時30分

ポルトガル語と中国語 月曜日と木曜日 午後1時～5時

【場所】

たかさきし やくしょ かい こくさいこうりゅう  
高崎市役所2階 国際交流コーナー

でんわ そうだん  
電話でも相談をすることができます

【電話】 027-321-1201



## へいせい ねんど にゅうかい てつづ 平成29年度の入会手続き

しん き こうしん うけつけちゆう  
(新規・更新)を受付中

へいせい ねんど かいひ じ むきよく ゆうびんふり  
平成29年度会費を事務局と郵便振

込で受け付けています。

●会費 = 個人2000円 団体・法人

10000円 ●会員期間 = 4月～来年3

月の1年間 ●振込口座(郵便局) =

こうざ きごうばんこう か  
口座記号番号 = 00130-1-151030 加

にゅうしゃめい たかさきし こくさいこうりゅうきょうかい ふり  
入者名 = 高崎市国際交流協会 ※振

込手数料は協会が負担しますので、

通常払込料加入者負担の払込取

扱票をご利用ください。

なお、会員期間は毎年4月から翌年3

月です。途中入会した場合でも3月に

は会員期間が終了します。

## ともだち

はっこう たかさきし こくさいこうりゅうきょうかい  
発行 高崎市国際交流協会

〒370-8501 高崎市高松町35-1

TEL 027-321-1201

FAX 027-330-1819

MAIL office@takasaki-irs.org

HP <http://www.glocalfive.net/tirs>

発行日 平成29年(2017年)6月